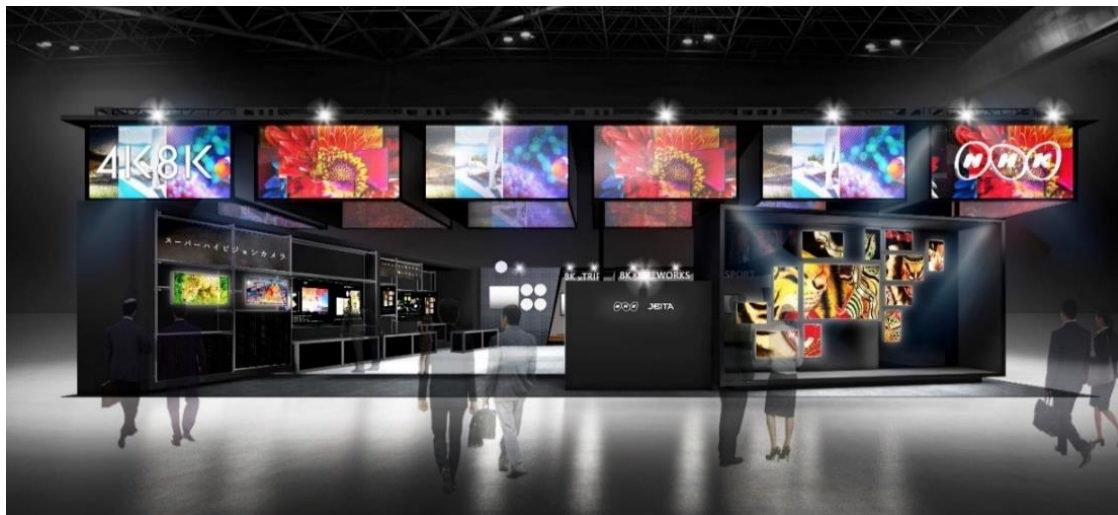


最新の 8K スポーツ中継を紹介 『Inter BEE 2019』 出展 ～新 4K8K 衛星放送のさらなる普及に向けて～

NHK は、11 月 13 日（水）～15 日（金）に幕張メッセで開催される国際放送機器展『Inter BEE 2019』に、一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)と共同で出展します。

□ “8K スポーツ”コンテンツと最新の 8K 制作への取り組みを紹介

展示のテーマは“8K スポーツ”。NHK/JEITA ブースでは最新の 8K スポーツコンテンツや、8K 大規模中継の制作現場の様子を紹介します。また、スポーツ中継には欠かせない 8K ワイヤレスカメラや、2K/4K/8K といったさまざまな映像フォーマットに応じた柔軟な番組制作を実現できる IP 番組制作システムのクラウド化に向けた技術も展示します。



□ 新 4K8K 衛星放送をお楽しみいただけるテレビや受信方法を展示

メーカー各社の新 4K8K 衛星放送に対応したテレビのほか、これまでに発売された 4K 対応テレビで新 4K8K 衛星放送をご覧いただける外付けチューナーや録画機などを展示します。また、新 4K8K 衛星放送の基本的な受信方法から、周波数変換方式や光伝送方式などの多様化する受信設備の改修方法についてのシステムイメージを展示します。

□ Inter BEE 特別企画コーナーへの出展

放送・通信の融合の最新動向を紹介する「INTER BEE CONNECTED」エリアに「ハイコネ®※の開発支援ソフトウェア」、最新のスポーツコンテンツの表現技術などを紹介する「INTER BEE SPORT」エリアに「スポーツ解説用マルチモーション」を展示します。

※：「Hybridcast Connect」の略称で、端末連携機能を組み込んだ共通アプリケーション

(別紙)

□ 展示内容

○NHK/JEITA ブース (ブース番号 6 4 0 4)

展示項目	展示内容
8K スポーツ中継の紹介	今年 NHK が制作した 8K スポーツ中継制作の現場の様子をパネルで紹介します。
スーパーハイビジョンワイヤレスカメラ	新 4K8K 衛星放送のスポーツ中継番組などで、迫力のある映像を撮影できる、4K と 8K に対応したワイヤレスカメラを展示します。
IP 番組制作システムのクラウド化に向けた研究開発	ソフトウェアにより構築した 2K/4K/8K 対応の番組制作システムと、IP 回線を流れる映像・音声の品質をパケットレベルで監視できる装置を紹介します。
家庭用音響機器へ実装可能な 22.2ch 音響対応 MPEG-4 AAC デコーダー	新 4K8K 衛星放送でお届けしている 22.2 マルチチャンネル音響の MPEG-4 AAC 信号を復号でき、家庭用の音響機器に実装可能なデコーダーを展示します。
8K スポーツコンテンツ上映	NHK が開発した 88 インチ 8K シート型有機 EL ディスプレイと 22.2 マルチチャンネル音響 (トルボーイ型スピーカー) で陸上や水泳などのスポーツコンテンツをじっくりとお楽しみいただけます。
多様化する新 4K8K 衛星放送の受信方法	新 4K8K 衛星放送の基本的な受信方法やマンションなどでの効果的な受信設備の改修手法などを実機やパネルを使ってわかりやすく紹介します。
4K 受信機&レコーダー	市販されている 4K チューナー内蔵テレビと 4K レコーダーを展示しつつ、現在の普及状況などを紹介します。

○INTER BEE CONNECTED (ブース番号 7 1 1 0)

展示項目	展示内容
ハイコネ®の開発支援ソフトウェア	スマートフォンとテレビを連携させることができるハイコネアプリの開発を支援するソフトウェア技術を紹介します。

○INTER BEE SPORT (ブース番号 7 5 1 7)

展示項目	展示内容
スポーツ解説用マルチモーション	選手の動きをストロボ写真のように重ね合わせて表現するマルチモーションをスポーツ中継で活用するシステムを紹介します。